

(1) 2016(平成28)年 8月 4日発行

ENGARU ROTARY CLUB, AREA 4, RID2500

遠軽ロータリークラブ

国際ロータリー 第2500地区 第4分区

第2787回例会記録

司会：日野 邦彦 S A A ④

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時：2016年 7月28日(木)12:30～

場所：ホテルサンシャイン 2F



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開会点鐘：黒坂 貴行 会長
- ★国歌：-
- ★Rソング：それぞろロータリー
- ★四つのテスト：-

2016～2017 Weekly Report No.4

本日のプログラム

2016年 8月 4日(木) 07:00～

早朝例会：太陽の丘
コスモス園除草

次のプログラム

2016年 8月18日(木) 18:00～

夜間例会
遠軽神社公式参拝

黒坂貴行 会長 ターゲット：地域のため、行動しよう！

会長報告 黒坂 貴行 会長①

7月24日開催「米山記念奨学会セミナー」「ロータリー財団セミナー」の報告をいたします。

米山記念奨学会セミナー

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 武本さんの講演では、パワーポイントで奨学事業の事例内容と目的について話がありました。

特に日本ロータリー独自の奨学金制である米山奨学金は、海外より奨学生を受け入れることにより、国際奉仕と人材育成を目的としています。もちろんのことですが、米山の財源はすべて寄付で賄っているので協力をお願いしていました。

続いて2500地区の事業概要が渡辺地区理事(帯広RC)より説明がありました。各クラブの受け入れ状況と地区の寄付の状況が説明されましたが、普通寄付、特別寄付合計は34地区中1,530万円で32位という状況だそうです。普通寄付は646万円一人平均2,840円(全国4,760円)、特別寄付883万円平均3,880円(全国13,019円)となっています。ロータリー精神を理解する学生を支援するためにも必要な事業だと理解していますが、当地区では、難しいものです。

最後に北見工業大学で学んでいる中国人の陳コウキくん(26)が中国での生活となぜ留学を希望したのか、そして今後の学業について話しました。RCのかかわりでは、毎回例会に参加してロータリアンとふれあい、他人を思いやれる気持ちと日々の気持ちの余裕が必要だと感じたそうです。陳くんは今、首席で今後は大学院に進むそうです。

ロータリー財団セミナー

午後からの財団セミナーでは第一ゾーン池田RRFC(ロータリー財団地域コーディネーター：鶴岡西RC)から「ロータリー財団から」というテーマで講演がありました。

第一ゾーンは北海道・東北14地区がエリアです。財団セミナーですから、財団100周年がメインです。寄付目標としては、年次基金では「1人150ドル」、「寄付ゼロクラブの解消」、「ポール・ハリス・ソサエティ毎年1,000ドル推進」。



ポリオプラス基金では「1人30ドル」。恒久基金では「1,000ドル以上の寄付」。大口10,000ドル寄付。そして、平和づくりの人材育成である「ロータリー平和センターの寄付」などがあげられていました。因みに2500地区の寄付ゼロクラブは10クラブです。

ポリオについては、ナイジェリアで最後の発症から、2年が過ぎました。アフリカがポリオフリーと認定されるのは、発症ゼロを3年間保たなければなりません。今年が最後の年です。現在の発症国はパキスタンとアフガニスタンの2ヶ国です。パキスタン13例、アフガニスタン6例、合計19例です。昨年の74例から減っていますが、油断は出来ないそうです。

地区補助金小委員会からですが、地区補助金配分検討委員会の報告として、今年度は応募事業が少なく、大規模事業を含め決定したこと。また、次年度の財団補助金管理セミナーは11月20日に開催されますが、今から次年度の地区補助金を使う事業を企画立案して下さい。申請は小さな事業でもいいので、地域の貢献に役立て下さい、とのこと。

今年度申請がなかった分区は第1、第2、そして第4分区でした。

出来れば来年に向けて、地区補助金を活用した奉仕のアイデアを出していきたいと思っております。よろしく願いいたします。

【名前等後の○数字は写真番号】



本日のプログラム

出席率向上について

竹内 徳治 出席委員長②

1. 例会出席の意義

ロータリーの例会は最も重要なロータリー活動であって、楽しみながら修練を積む人生の道場であり、ロータリーのライフであります。親睦の第一歩。

まず、毎週必ず例会に出席をすることから始まります。例会時間は概ね一時間として、その前半は食事、後半は会長時間、議事、各種の報告、卓話等、一つ一つがロータリー運動の値を高め、出席者の心に深く感銘を与える内容であってこそ、例会出席の意識が満たされるので、楽しみながら訓練を受け、ロータリー独特の集会と言うことであります。

また、出席は会員としての最小限の奉仕であります。出席なくしてはロータリーの目的は達成されず、ロータリアンではありません。それは出席によって初めて親睦が得られ、奉仕の理想が高められるからであります。

その出席時間は所定の60%以上を要します。ロータリーは「会」や「事業団体」でなくクラブです。クラブは一人一人に主体性が置かれるもので、これは同好者の集まりです。出席しないことは同好者でないことになり、ロータリー会員の資格を放棄したことになります。

2. メイクアップについて

①メイクアップをするときには、必ず最後まで例会に参加して知己と友情を深めると同時に他クラブの例会運営や卓話を通じて新しい知識を吸収する事を心掛けたいものです。

②「ロータリーの友」に全国の例会一覧表が出ていますのでメイクアップする時の参考にしてください。メイクアップ料=食事代等が必要となります。各クラブによって違うので、事前に確認してください。メイクアップカードが帰るときに頂けたり、後で郵送されたりします。

幹事報告 遠藤 利秀 幹事③

1. 日本赤十字社遠軽町分区より「赤十字活動資金へのご協力をお願い」の文書；理事会で協議。
2. 「太陽の丘えんがる公園虹のひろばコスモス園草取りの実施について」の依頼状。
3. 8月のレートは102円で7月と変更無し。
4. 来週の例会は早朝例会となっており、コスモス園で7時点鐘。お間違えのないように。
5. 本日、例会終了後に理事会を開催します。

ニコニコ BOX

佐久間 英昭 親睦活動委員長

2016-17年度合計56,000円

☆閉会点鐘：黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当：吉川 紘 会員

2016-17_4th-02

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
竹内徳治 出席委員長②	7月21日	38	35	24		68.6%	
	7月28日	38	35	26		74.3%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：須藤順一	副委員長：高井一博
委員：東海林勉	山田荘一 棚橋 忠
本吉春雄	吉川 紘 乾 淳

2016-2017年度 国際ロータリー

会長：ジョン F・ジャーム

第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)

第4分区ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：黒坂貴行 副会長：中川満之

会長エレクト：成田弘明 幹事：遠藤利秀

会計：島田光隆 SAA：日野邦彦

直前会長：木村一則 事務局員：高野郁子

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-

42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

